

WE しもやま LOVE



「豊田しもやまラリー2024」開催報告

5月19日（日）、羽布町ほかで「豊田しもやまラリー2024」が開催されました。今回で3回目の開催となります。

大会当日はあいにくの雨天となりましたが、イベント会場の巴ヶ丘小学校下の広場では、地区内外から多くの方が来場し、イベントを楽しみながらラリーの観戦や下山の名物を堪能しました。

イベントの企画・運営を行った、しもやまラリー実行委員会は、ブース出展や五平餅美食競争などのステージイベントを企画し、会場を盛り上げました。



▲セレモニアルスタートの様子



▲勝田選手とMIKAWAKOモニュメント前で記念撮影

また、前日の18日（土）には、「交流館講座 ラリーを学ぼう!」、「ラリードライバー勝田範彦選手と巡るWRC三河湖SS満喫日帰りツアー」が開催されました。初開催の日帰りツアーでは、WRC（世界ラリー選手権）三河湖SSのコースをバスで巡り、勝田選手からはコースの解説や普段は聞けない貴重な話などをお話いただき、ラリーファンにはたまらないツアーとなりました。



下山中学校の3年生と下山魅力発見ツアーを作成



▲授業の様子

里楽暮住（りらくす）しもやま会は、下山中学校3年生と一緒に、移住希望者を対象とした「下山魅力発見ツアー」を作成します。この授業は生徒が下山の魅力を楽しみながら再認識し、地域への愛着形成を図ることを目的としています。

5月13日（月）の第1回目は、地域学習の授業に里楽暮住しもやま会委員6名が参加し、生徒とともに下山の魅力について話し合いました。生徒からは生活環境、自然や食など、たくさんの魅力あふれる意見が出されました。

作成する魅力発見ツアーは文化祭で発表する予定です。



第2回いぬっこ図鑑が開催されました！

春の陽気で温くなった4月13日（土）に香恋の館と下山推し活団体「VillageFansCo.」の共催による「第2回いぬっこ図鑑」が開催されました。昨年の渋滞状況を考慮し、わんちゃんも同乗可能なシャトルバスが運行され、多くのお客様で賑わいました。

500名を超えるお客様にお越しいただき、たくさんの犬種が集まってくれました。これにより、カメラマンが撮影する「いぬっこ図鑑」も更にボリュームアップしました♪

図鑑は香恋の館にありますので、ぜひご覧ください。



▲カメラマンによる図鑑用撮影

【会場の様子】

館前広場に飲食販売、ドッグランのあるふれあい広場に物品販売とエリアを分け、食事をする方に配慮した会場でした。各エリアでは、地元野菜や五平餅などの下山の特産品や市内で営業されているキッチンカーが多数出店しており、来場者到大変喜ばれていました。



▲ふれあい広場での集合写真

【ステージの様子】

ペットの防災講話やアーティストによるパフォーマンスなど多岐にわたるプログラムが組まれていました。特に、下山出身のパフォーマーである「伊藤みこちゃん」のステージでは、訪れたみんなが足を止めて手拍子をしながら盛り上がっている様子がとても印象的でした。



▲下山出身の伊藤みこちゃん

【使わなくなった鯉のぼりの利活用】

第2回いぬっこ図鑑では、使わなくなった鯉のぼりをリメイクし、愛犬の撮影用の衣装として用意しました。下山地区内では、春になるとたくさんの鯉のぼりが空を泳ぐ姿が見られますが、「小さい鯉のぼりは飾れる場所が無くて困っている」という地域の声がありました。そんな折、地域の方のアイデアにより、この衣装ができあがりしました。衣装は香恋の館で試着可能です。



▲鯉のぼり衣装

【イベント主催者からのメッセージ】

わんちゃん好きな人たちに下山を知ってもらい、イベントがないときも下山を訪れてもらえるようになってほしいです。せっかくのドッグランをもっと広く知ってもらい、ここを起点として下山地区内の多様な場所へ足を運んでもらうことで、どんどん下山のことを好きになってくれる人を増やしたいです。来年以降も「いぬっこ図鑑」は継続して開催していきますのでご期待ください！



マイタウンおいでん香恋の里しもやま開催のお知らせ

毎年恒例の「マイタウンおいでん香恋の里しもやま」が開催されます。

今年も岡崎城西高校和太鼓部の迫力ある演奏から始まり、踊り連をはじめとして、みんなで踊るおいでん踊りやステージイベントなど内容盛りだくさんのイベントです。

また、下山名物の手作りソーセージや五平餅、焼き菓子などの出店や来場者全員にチャンスのある大抽選会も実施します。多くの方々のご来場をお待ちしております。

■日時 令和6年6月22日（土）午後1時から午後6時

■場所 豊田市役所下山支所駐車場

（雨天：下山トレーニングセンター）

■内容 おいでん踊り、屋台村、大抽選会、菓子投げ 等

【問合せ】下山商工会 TEL90-2602



▲昨年のステージの様子



「しもやまフォトコンテスト #2024」作品を募集します

豊田しもやま観光協会では、「しもやまフォトコンテスト #2024」を実施しています。

テーマは、あなたの「心ひかれるしもやま」です。

今年から郵送での応募に加え、Instagramからの応募もできるようになりました。

詳細は、支所、交流館設置のチラシまたは豊田しもやま観光協会ホームページ内の公式ページでご確認ください。たくさんの応募をお待ちしております。

■応募内容 下山地区内における四季折々の景色・体験・イベント等で撮影された写真

■応募方法 郵送、Instagram投稿

■募集期間 令和7年1月17日（金）まで

【問合せ】豊田しもやま観光協会 TEL90-2530



▲公式サイト



下山西部プールがオープンします

■期 間 令和6年7月14日（日）から8月31日（土）

午前9時30分から午後4時（受付は午後3時30分まで）

■料 金 高校生以上 200円、中学生以下 100円

ただし、市内在住又は在学する高校生以下（在学していなくても18歳以下の方が対象）、市内に在住する満70歳以上で、施設を個人利用する方は無料

※年齢確認を行うため、健康保険証、運転免許証、学生証等いずれかを持参

■設 備 25メートル4コースと遊戯プール

■その他 学校プールとして活用しているため、一部又は全面使用不可場合があります。詳細は、問合せ先にご確認ください。

【問合せ】開設期間中：下山西部プール TEL90-2579 開設期間外：下山支所 TEL90-4411

「思いやり・ゆずり合い運転」で交通事故防止

4月6日～15日に行われた「春の全国交通安全運動」の一環として、4月8日（月）に大沼町根崎の交差点等で交通安全立哨を行いました。足助署管内では物損事故が増えており、ガードレール、障壁への接触や鹿などの動物との衝突が8割を占めています。また、暖かくなり、地区外からの車両が増えることが予想され、大切な家族や知人を守るために速度抑制に協力を呼びかけました。

4月9日（火）は、道の駅どんぐりの里いなぶを訪れた観光客に、歩行者安全確保および二輪車の事故防止を呼びかけるとともに、交通安全啓発グッズの配布や国道沿いでの立哨を行いました。足助交通安全協会会長の靄田氏は、「暖かくなり二輪車が増えてきた。市内でもバイク、自転車の死亡事故が続いている。地域全体で事故ゼロを目指す」と語りました。



▲大沼町根崎の交差点での立哨の様子



連載コラム「せっつが行く！ Vol.13」

“3000人が大移動” テストコースが下山にもたらすもの



トヨタテクニカルセンター下山（以下、TTC-S）の全面運用が、3月から始まりました。TTC-Sは、「下山の道がクルマを鍛え、クルマをつくる人を鍛える現場」となるよう、豊田市と岡崎市に跨る約650ヘクタールの広大な敷地に12本のテストコースと車両開発棟からなる大規模施設です。ここに、クルマの企画、デザイン、設計、評価などを担当するメンバー3000人が集結し、世界中の多種多様な厳しい道路環境を想定し、「走る、壊す、直す」を繰り返しながらクルマの開発を行っています。

約6割を占める残置森林では、針広混交林や大径木の針葉樹林などの誘導目標を設定し、15年サイクルで森林施業を実施しています。一部の耕作放棄水田を復活させ、水田・湿地の保全措置による希少生物の採餌環境維持を行うなど、里山の動植物の良好な生息生育環境の保全につとめています。隣接地域の団体で構成される『しもやま里山協議会』の協力を得て、TTC-S敷地内にある田んぼでは、毎年地区内外から100人を超える参加者が田植え、稲刈りなど、地元住民と交流を図りながら地域との協働に取り組んでいます。また、地元貢献として、弁当の発注や食堂、清掃、保安員など30名程度の新規雇用も行ってきました。心配された道路事情は、側道から国道に合流するための待ち時間が長くなったという地域の声もありますが、シャトルバス運行などの渋滞回避策の効果もあり、目立った渋滞はありません。



▲西エリア 来客棟の内観



▲TTC-S敷地内の水田での稲刈りの様子

豊田章男会長は「トヨタが下山に来てよかったと笑顔になっていただきたい。そして、下山産のクルマが世界中のあらゆる道を走り、たくさんの人を笑顔にしていこう」と語りました。地域の方からは、「迷惑を掛けない」という点では努力しているが、「来てよかった」と言われるにはこれから、という声を聞きます。何年か先には TTC-Sは住民の誇れる施設になり、下山の子どもたちが夢を持って、ものづくりが出来る場所になればと願っています。



▲朝の通勤の様子



ラリーでの注目が集まっている下山地区ですが、ラリーのことをどれくらいご存じですか？ みなさんにラリーを知って好きになってもらうため、下山地区在住の現役ラリードライバーであるミンミンこと洪銘蔚（ホン・ミンウィ）さんにラリーの楽しさや観戦方法などを解説してもらいます。

新連載の第1回は、ラリードライバーになったきっかけや下山地区の印象を教えてくださいました。



▲ミンミンと五平マン

Q：ラリードライバーになろうと思ったきっかけはなんですか？

A：ラリーは、小さい頃、親に内緒で見ていた夜中のTV番組で知りました。カッコよく走るラリーカーを観た時に「すごい！こんな風に運転したい！」と思ったのがきっかけです。

Q：日本に来たきっかけはなんですか？

A：台湾の大学でバイオ分野を専攻していて、博士課程進学のために日本の筑波大学に留学しました。日本の大学を選んだのは、日本がラリーや車関係のイメージが強かったのが一番の理由です。

Q：下山在住ですが、地域の印象はどうですか？

A：景色がきれいであること。そして、本当に近所みんなが優しいです！2年前、下山に引っ越してきたときに、所有するラリーカーのエンジン音で迷惑をかけるので、一軒ずつ挨拶にいったら「すごいね！応援してるよ」と声をかけてくれました。昨年の豊田しもやまラリーでは、近所のおじいさんが旗を持って応援してくれて、本当にうれしかったです。

【今回の学び】

今回の取材を通して分かったのはミンミンの人柄の良さです。近所の人からの応援エピソードでは涙ぐみながら話して下さいました。また、ラリーを地域が応援してくれているのが本当に嬉しいから走りで貢献したいとも話されていました。そんなミンミンと一緒に応援していきましょう！



▲ミンミンと愛車のラリーカー

下山地区データ

人口
3,974 人
(-71)

男性
1,975 人
(-33)

女性
1,999 人
(-38)

(5月1日現在)
※（）は前年同月比
世帯数
1,637 世帯
(-2)

発行情報

編集・発行

お問い合わせ

豊田市役所下山支所（〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1）

毎月15日発行

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344

MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか！





【 社協下山支所だより 】

まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimeoyama@toyota-shakyo.jp



オレンジガーデニングプロジェクト開始しています

オレンジガーデニングプロジェクトとは、「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創ってこう！」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地で認知症の啓発カラーであるオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。

大沼こども園



大沼集会所



令和5年9月から12月までの間、地域の方からオレンジ色の種や苗を募集しました。令和6年3月から、集まった種、苗を配布しています。苗の配布は終了していますが、種の配布は、市役所下山支所や交流館、まどいの丘等で行っていますので、ぜひ持ち帰って植えてください。また、オレンジ色の花が咲き、種がとれましたら、ご連絡ください。



おもちゃの貸し出しはじめました

今回、豊田市社会福祉協議会子ども基金にて、おもちゃ・子ども用のいすや机などの購入をしました！子ども用のいすや机などは、まどいの丘に来館された際に、ご自由にご利用ください。



♪来館時にご自由にお使いください♪

①ナインテイル



②ジェンガ



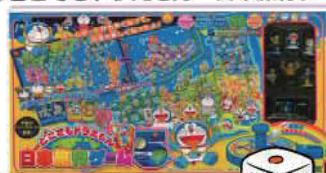
③オセロ



④UNO



⑤どこでもドラえもん 日本旅行ゲーム



貸し出ししているおもちゃはこちら！

おもちゃにつきましては、まどいの丘事務所窓口にて、管理をさせていただいています。貸し出しを希望される際は、窓口にお声掛けください。貸し出しの時に、希望のおもちゃとルールが書かれた紙を一緒にお渡しさせていただきます。借りられる方みんなが、気持ちよく借りることができるように、ルールを守って借りてくださいね。



下山交流館だより

連絡先

TEL:0565-91-1650

FAX:0565-91-1030



開館:午前9時～午後9時 休館日:月曜日(祝日、振替休日を除く) H P: <http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>



しもやまスマイルフェスタ



参加者募集

申込〆切日

7/20(土)

地域の方の出展・出演・出店を募集します。

一緒にフェスタを盛り上げましょう！

※申込用紙は交流館窓口にありますので、
必要事項を記入して提出をお願いします。



コーラス・楽器演奏
空手・フラダンスなど



絵画・華道・木工・書道
写真・手作り品など



ハンドメイド雑貨
産直野菜・駄菓子など



囲碁・将棋・小物づくり
ボードゲームなど



スマイル☆キッズ①

～ハワイアンリトミック～

5月9日(木) 参加 7組

講師に下山在住の鈴木智子さんをお迎えし、親子でリトミックを楽しみました。ピアノのリズムに合わせて体を動かし、会場は子どもたちの笑顔でいっぱいになりました。

〈参加者の声〉

- ・音楽に合わせて体を動かし、親子で楽しめた。
- ・同年代の子どもやお母さんと話が出来良かった。



スマイル☆キッズ② ～パパとあそぼう～

7/13(土) 10時～12時

申込受付中

講座報告

ささゆりについて
学ぼう①



5月16日(木) 参加 19人(保存会員含む)

大沼小学校1・2年生がささゆりはどんな花なのか、どうして保護をする必要があるのかなどを学びました。

また、12日(日)には、小中学生ボランティア11人が、ささゆりの芽の目印付けに参加してくれました。



7月のロビー展

「がま口」展

ぬくもりはうす*manmo
伊藤 麻美

今年もヤギが登場!

交流館北側斜面の草刈りに、
わくわくファームからやってきた
2頭のヤギが大活躍しています。





石仏の形と名前①観音様

絵と文がむらむらこ

しもやまのあちこちで見える石の仏様。発行の『下山村史』で確認されただけでも1448昭和62年
 じもあじどうさいと呼ぶ人があるけれど、いそいそ物語があつてそれにかかゆる仏様が祀られていたよ。そして名も色々あるよ。
 どなた様が居られるのか、今回はしもやまで一番多い45体もある観音様を紹介します。

観音様には33の化身の種類があるそうぞ、このではしもやまで見ることの出来る聖観音、馬頭観音、十一面観音、千手観音、如意輪観音を紹介するよ。

(正) 聖観音 化身してない観音本来の姿
 蓮の花は慈悲の印



宝冠に仏様
 すそ長い衣
 観音は慈悲の心で衆生を苦難から救うといふ誓願(誓い)を持っている仏様です。

馬頭観音 しもやまでは552体と多く馬の安全を祈ったり、さくた馬の供養や旅の安全を祈る道の辻などにも置かれた道標になっているものもある。



馬の頭に
 十一面観音

様々な災いから衆生を救い長命や財を恵む仏様



頭上と本面で11面
 (しもやまに) 6体

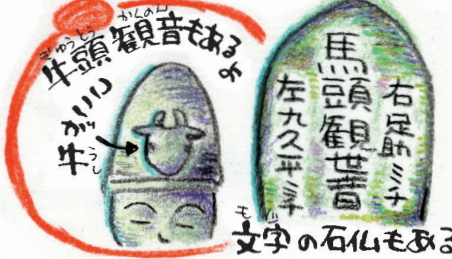
千手観音

千の手と掌の眼で衆生を救う仏様



石仏では千の数少ない

本来は怒りの相で悪も食いつく菩薩ですが、道には柔和な顔が多い



如意輪観音 (しもやまに) 19体

どこにでも現れ衆生の



願望を成就する。頬に手を当てての姿から、歯痛の神様と拝まれる石仏もあるよ。